

2025年度第1四半期(4-6月) 通信機械生産・輸出入概況

A. 国内市場動向 (生産動態統計と貿易統計からCIAJにて纏め)

(1) 機種別の詳細動向 (参照: 図表A)

機種別の2025年度第1四半期の実績は以下の通りです。スマートフォン輸入の牽引と、一部のネットワーク関連機器で生産が回復し、前年同期比で増加しました。

- ① 端末機器: 6,028億円 (前年同期比19.2%増)
- ② ネットワーク関連機器: 2,676億円 (前年同期比 1.4%減)

生産動態統計と貿易統計から「国内市場規模＝国内生産金額－輸出金額＋輸入金額」として国内市場規模を算出しています(海外メーカーの輸入額も含まれます)。

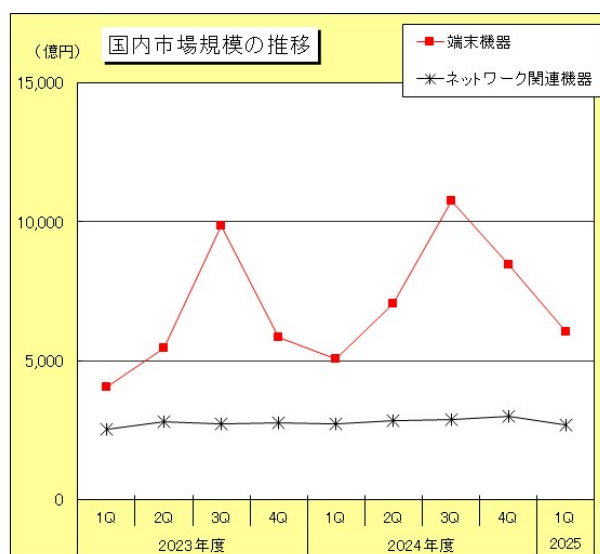
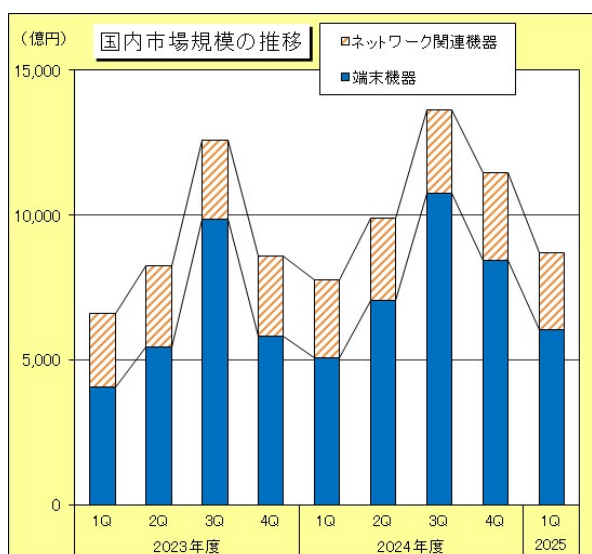
図表A 国内市場規模の推移(機種別、四半期別)

(単位: 億円)

機種	年度	2023年度				2024年度				2025
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
通信機器		6,590	8,238	12,575	8,567	7,771	9,884	13,631	11,441	8,704
	(前年度比)	-16.0%	-8.7%	23.0%	-13.8%	17.9%	20.0%	8.4%	33.6%	12.0%
端末機器		4,057	5,450	9,842	5,822	5,056	7,048	10,738	8,446	6,028
	(生産－輸出＋輸入)	-24.4%	-8.6%	40.1%	-15.9%	24.6%	29.3%	9.1%	45.1%	19.2%
ネットワーク関連機器		2,534	2,789	2,733	2,745	2,715	2,837	2,894	2,995	2,676
	(生産－輸出＋輸入)	2.1%	-8.8%	-14.6%	-9.0%	7.1%	1.7%	5.9%	9.1%	-1.4%

出所: 経済産業省「生産動態統計調査」、財務省「貿易統計」

- (注) 1. 国内市場規模＝生産－輸出＋輸入として算出したが、
各統計調査では、調査対象とした機種に差異があることから、
国内生産－輸出＋輸入は必ずしも国内市場と一致しない。
2. 部品については、各統計調査で対象品目数が異なるため、未掲載とした。



B. 国内生産動向（経済産業省「生産動態統計調査」からCIAJにて纏め）

（１）機種別の詳細動向（参照：図表B）

機種別の2025年度第1四半期の実績は以下の通りです。

① 有線端末機器 131億円（前年同期比2.9%増）

内訳は、電話機2億円（同比6.0%減）、ボタン電話装置29億円（同比2.8%減）、インターホン100億円（同比4.9%増）となりました。ボタン電話装置はクラウドへの移行や小型化が進み、減少しました。インターホンは新機能やセキュリティ対策の需要を取り込み、増加しました。

② 移動体端末機器 155億円（前年同期比7.2%減）

内訳は、陸上移動通信装置（携帯電話含む）126億円（同比9.6%減）、海上・航空移動通信装置29億円（同比5.0%増）となりました。海上・航空移動通信装置は単価上昇により増加しましたが、携帯電話の国内メーカーの需要低迷により、全体では減少しました。

③ 有線ネットワーク関連機器 260億円（前年同期比4.3%増）

内訳は、交換機20億円（同比19.0%減）、搬送装置240億円（同比6.8%増）となりました。搬送装置（デジタル伝送装置含む）は国内キャリアの投資に回復傾向が見られ、増加しました。

④ 無線ネットワーク関連機器 74億円（前年同期比1.5%増）

内訳は、固定通信装置32億円（同比7.0%増）、基地局通信装置42億円（同比2.5%減。ただし、数量増加）。固定通信装置は防災対策・災害復旧需要が堅調に推移し、増加しました。

⑤ ネットワーク接続機器 62億円（前年同期比35.3%増）

クラウドシフトへのニーズ加速や、旺盛なデータセンター需要により、民需向けLANスイッチを中心に増加しました。

⑥ 有線部品（有線機器用リレー、中継器用など） 62億円（前年同期比2.9%減）

有線部品の国内生産は減少しました。

図表B 生産総額の推移（機種別、四半期別）

（単位：億円）

機種	年度	2023年度				2024年度				2025
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
通信機器		862	913	955	1,179	727	828	964	1,287	744
	(前年同期比)	-11.3%	-17.4%	-16.1%	-28.5%	-15.7%	-9.3%	0.9%	9.1%	2.4%
端末機器		341	323	400	424	295	339	344	557	287
		-21.4%	-20.6%	-9.6%	-31.4%	-13.5%	5.0%	-14.0%	31.4%	-2.9%
有線端末機器		119	115	118	123	128	133	150	140	131
		20.7%	9.1%	-0.7%	5.1%	7.6%	16.1%	26.4%	14.1%	2.9%
電話機		4	4	5	4	2	2	3	4	2
		9.5%	10.2%	33.1%	-1.0%	-34.2%	-35.9%	-45.5%	7.5%	-6.0%
電話応用装置		115	111	114	119	125	131	147	136	129
		21.1%	9.0%	-1.8%	5.3%	8.9%	17.8%	29.3%	14.3%	3.1%
ボタン電話装置		38	37	39	36	30	26	34	35	29
		21.0%	-1.0%	16.7%	-16.1%	-21.7%	-31.2%	-12.7%	-2.7%	-2.8%
インターホン		77	74	75	83	96	105	113	101	100
		21.1%	14.9%	-9.1%	18.4%	23.9%	42.6%	50.8%	21.7%	4.9%
移動体端末機器		223	208	282	302	167	206	195	417	155
		-33.8%	-30.9%	-12.8%	-39.9%	-24.8%	-1.1%	-30.9%	38.4%	-7.2%
携帯電話⇒陸上移動装置		188	148	226	257	140	145	164	247	126
		-19.9%	-30.4%	-3.2%	-38.0%	-25.7%	-1.8%	-27.3%	-3.6%	-9.6%
ネットワーク関連機器		460	528	487	698	368	422	559	672	396
		-1.3%	-16.5%	-22.0%	-28.2%	-20.1%	-20.1%	14.8%	-3.6%	7.6%
有線ネットワーク関連機器		296	323	277	355	249	285	338	346	260
		-6.4%	-6.5%	-23.6%	-22.1%	-15.8%	-11.6%	22.0%	-2.3%	4.3%
交換機		26	28	33	41	25	23	31	34	20
		-50.0%	-43.3%	-25.6%	-8.9%	-3.7%	-18.7%	-6.7%	-17.2%	-19.0%
局用交換機		-	-	-	-	-	-	-	-	-
構内用交換機		-	-	-	-	-	-	-	-	-
搬送装置		270	295	244	314	224	263	307	313	240
		2.1%	-0.4%	-23.3%	-23.5%	-17.0%	-10.9%	25.9%	-0.4%	6.8%
デジタル伝送装置		117	84	61	103	64	100	128	-	-
		-18.2%	-40.3%	-57.6%	-31.8%	-45.0%	19.5%	108.5%	-	-
その他の搬送装置・付属装置（交換機装置を含む）		153	211	182	211	160	163	179	-	-
		26.2%	35.5%	5.5%	-18.7%	4.6%	-23.0%	-2.0%	-	-
無線ネットワーク関連機器		108	120	148	250	73	69	125	256	74
		-2.6%	-45.6%	-20.8%	-38.8%	-32.4%	-42.5%	-15.2%	2.6%	1.5%
固定通信装置		32	29	32	91	30	41	79	116	32
		-3.5%	-37.4%	-37.2%	-17.4%	-5.8%	38.7%	143.9%	26.9%	7.0%
基地局通信装置		76	90	115	159	43	28	47	141	42
		-2.1%	-47.8%	-14.6%	-46.7%	-43.7%	-68.9%	-59.6%	-11.4%	-2.5%
ネットワーク接続機器		57	86	63	93	46	68	96	69	62
		43.0%	26.4%	-16.8%	-13.9%	-18.9%	-20.8%	53.7%	-25.4%	35.3%
有線部品		60	62	68	59	64	67	60	57	62
		-14.6%	-7.3%	-5.4%	-0.7%	5.8%	7.5%	-10.8%	-3.7%	-2.9%

出所：経済産業省「生産動態統計調査」 2024年訂 2024年訂 2024年訂 2025年訂 2025年訂 2025年訂 2025年訂 2025年訂

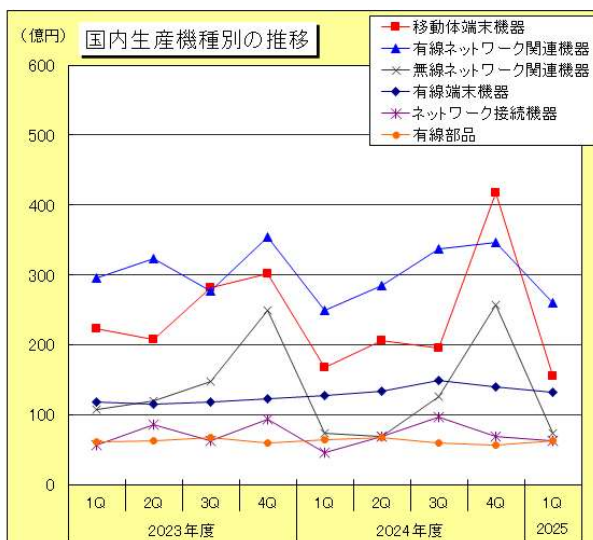
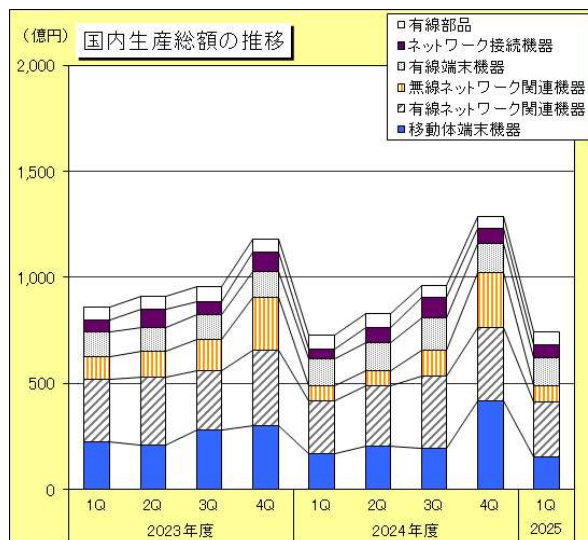
（注）1.「*」は秘匿（生産動態統計で秘匿。公表数値なし。）

2. 2022年1月統計より「携帯電話」が秘匿となり、2021年度4Qから2022年度3QまでCIAJ推定値を使用。

3. 2023年1月統計から「携帯電話」を含んだ「陸上移動通信装置」の数値を記載。

※ 上記2と3により数値と前年比が生産動態統計値と異なる。

4. 2025年1月統計より「デジタル伝送装置」、「その他の搬送装置・付属装置」が秘匿。



C. 輸出動向（財務省「貿易統計」からCIAJにて纏め）

（1）機種別の詳細動向（参照：図表C-1, 2）

機種別の2025年度第1四半期の実績は以下の通りです。

① 電話機及び端末機器 23億円（前年同期比42.6%減）

内訳は、携帯電話13億円（同比57.2%減）、コードレスホン1億円（同比17.7%減）、その他9億円（同比6.7%増）となりました。

② ネットワーク関連機器 372億円（前年同期比3.2%減）

内訳は、基地局15億円（同比367.3%増）、データ通信機器349億円（同比6.5%減）、その他ネットワーク関連機器8億円（同比0.8%増）となりました。基地局は海外向けキャリアの投資回復を主因として、増加しました。

③ 部品（有線系・無線系の合計） 217億円（前年同期比29.7%減）

内訳は、アンテナ5億円（同比3.8%増）、その他の部品211億円（同比30.3%減）となりました。多くの割合を占めるその他の部品は北米・中南米向けが伸長しました。

図表C-1 輸出総額の推移（機種別、四半期別）

機種	年度	2023年度				2024年度				2025
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
通信機器		753	877	867	731	732	824	885	786	611
	（前年同期比）	4.9%	-7.0%	-15.3%	-18.3%	-2.8%	-6.1%	2.1%	7.6%	-16.5%
電話機及び端末機器		50	40	46	43	40	39	46	25	23
		-22.6%	-31.1%	-35.9%	92.8%	-20.1%	-1.7%	-0.2%	-42.0%	-42.6%
携帯電話		34	29	39	36	30	32	37	18	13
		-33.7%	-34.8%	-32.9%	151.0%	-10.1%	11.5%	-6.8%	-50.5%	-57.2%
スマートフォン		32	28	39	35	30	32	36	17	13
		-37.1%	-35.4%	-33.7%	152.4%	-5.9%	11.1%	-6.4%	-50.8%	-57.4%
携帯回線網・無線回線網用のその他の電話		2	1	1	1	1	1	0	0	0
		207.8%	19.0%	90.4%	89.6%	-72.3%	31.7%	-32.5%	-29.9%	-49.0%
コードレスホン		0.3	0.5	0.5	0.4	0.6	0.5	0.6	0.6	0.5
		-56.0%	-52.3%	-8.7%	-12.1%	133.6%	4.7%	25.9%	53.6%	-17.7%
その他		16	10	6	7	9	6	9	7	9
		24.7%	-15.7%	-51.1%	-9.6%	-44.5%	-39.4%	40.3%	-3.4%	6.7%
NW関連機器		417	423	401	371	384	381	429	437	372
		26.9%	-4.2%	-1.5%	-16.8%	-7.9%	-10.0%	7.2%	17.8%	-3.2%
基地局		48	35	8	12	3	6	7	7	15
		1.3%	-64.4%	-75.1%	-88.3%	-93.1%	-82.4%	-13.2%	-46.7%	367.3%
データ通信機器		359	376	383	348	373	367	412	422	349
		30.5%	12.9%	4.7%	5.4%	4.0%	-2.5%	7.5%	21.4%	-6.5%
その他NW関連機器		11	11	10	10	8	8	11	8	8
		60.6%	20.4%	7.9%	12.6%	-29.0%	-33.0%	12.7%	-22.9%	0.8%
部品		286	414	420	317	308	404	410	324	217
		-11.9%	-6.7%	-23.0%	-25.8%	7.6%	-2.6%	-2.6%	2.4%	-29.7%
アンテナ・アンテナ反射器		6	7	5	5	5	4	5	5	5
		28.4%	64.4%	29.0%	6.5%	-18.7%	-42.1%	-1.7%	-3.6%	3.8%
これらに使用する部品		280	407	415	311	303	399	405	319	211
		-12.5%	-7.4%	-23.4%	-26.2%	8.2%	-1.9%	-2.6%	2.5%	-30.3%
その他の部品										

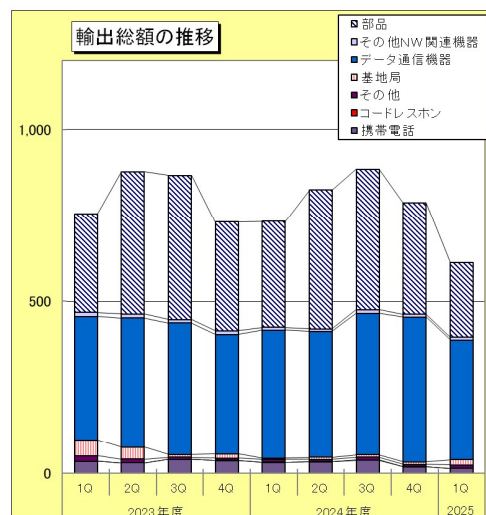
出所：財務省「貿易統計」

2024年訂 2024年訂 2024年訂 2025年訂

2025年訂

（注）2022年1月統計より「携帯電話」が「スマートフォン」と「その他の電話」に分割。合算値を携帯電話に記載。

（注）2022年1月統計より「部品」が「アンテナ」と「その他の部品」に分割。「ファクシミリ」と「留守番電話」が廃止。



（2）地域別の詳細動向（参照：図表C-2）

地域別の2025年度第1四半期の実績は、アジア向け275億円（前年同期比21.8%減）、うち中国向け92億円（同比21.8%増）。北米向け207億円（同比16.4%減）、うち米国は200億円（同比16.3%減）。欧州向け98億円（同20.2%増）、うちEUは75億円（同比14.3%増）となりました。アジア、北米向けが落ち込んだ一方で、欧州向けは基地局やデータ通信機器を中心に増加しました。

（3）地域別構成比

1位：アジア	45.0%	（前年同期比	-3.1%）
2位：北米	33.8%	（同	+0.04%）
3位：欧州	16.1%	（同	+4.9%）

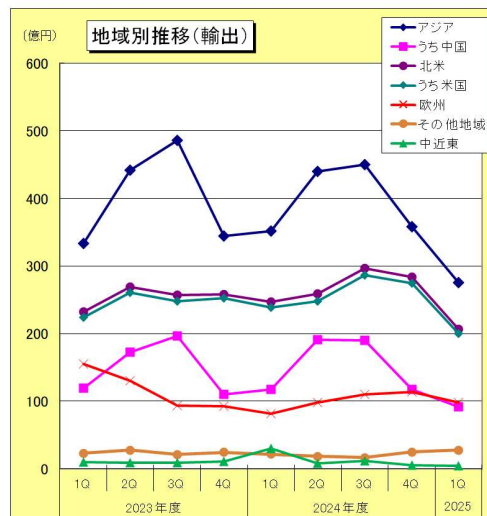
その他地域 5.1% (同 -1.9%)

図表C-2 輸出総額の推移（地域別、四半期別）

地域		2023年度				2024年度			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
通信機器		753	877	867	731	732	824	885	786
(前年同期比)		4.9%	-7.0%	-15.3%	-18.3%	-2.8%	-6.1%	2.1%	7.6%
アジア		333	442	486	345	352	440	450	358
		-8.6%	-8.9%	-4.7%	-10.8%	5.6%	-0.5%	-7.5%	3.9%
うち中国		119	173	197	110	117	191	190	117
		-17.4%	-26.5%	-20.6%	-22.7%	-1.6%	10.4%	-3.3%	7.1%
中近東		10	8	9	11	30	8	12	6
		202.7%	58.1%	93.9%	38.8%	189.5%	-3.4%	33.2%	-49.4%
欧州		155	130	94	92	82	98	110	114
		112.4%	36.4%	-8.1%	-16.3%	-47.2%	-24.3%	17.7%	23.5%
うちEU		130	105	72	73	66	76	72	80
		116.5%	34.1%	-9.9%	-14.0%	-49.3%	-27.2%	1.3%	8.9%
北米		232	269	257	258	247	259	296	284
		-9.1%	-20.9%	-32.9%	-30.6%	6.6%	-3.7%	15.4%	9.8%
うち米国		224	260	248	252	239	247	286	275
		-10.3%	-21.9%	-33.8%	-30.7%	6.7%	-5.0%	15.4%	8.8%
中南米		13	19	12	14	14	12	7	14
		82.0%	126.0%	-7.9%	49.8%	6.5%	-37.5%	-40.8%	-2.8%
アフリカ		5	4	4	3	1	2	3	3
		14.0%	13.4%	-27.1%	-2.1%	-71.3%	-42.8%	14.3%	574.1%
大洋州		5	5	6	8	6	5	7	8
		-53.1%	-9.3%	-10.0%	35.2%	19.4%	-16.9%	15.8%	5.2%

出所：財務省「貿易統計」 2024年訂 2024年訂 2024年訂 2025年訂

(注) 2020年1月統計より「うちEU」から英国を除外した。



D. 輸入動向（財務省「貿易統計」からCIAJにて纏め）

(1) 機種別の詳細動向（参照：図表D-1, 2）

機種別の2025年度第1四半期の実績は以下の通りです。

① 電話機及び端末機器 5,764億円（前年同期比20.1%増）

内訳は、携帯電話5,738億円（同比20.3%増）、コードレスホン11億円（同比15.6%増）、その他715億円（同比24.0%減）となりました。国内市場規模を支える携帯電話（スマートフォン）の輸入が大幅に増加しました。

② ネットワーク関連機器 2,653億円（同比2.9%減）

内訳は、基地局62億円（同比6.5%増）、データ通信機器2,510億円（同比3.7%減）、その他ネットワーク関連機器81億円（同比21.4%増）となりました。データ通信機器のうち、スイッチング機器及びルーティング機器1,163億円（同比6.8%増）、その他のデータ通信機器（伝送装置、通信装置、変復調装置等）1,347億円（同比11.2%減）となりました。データ通信機器はアジア（中国）からの輸入減が主要因ですが、北米・欧州をはじめ今期もボリュームゾーンとして安定（数量は増加）しています。

③ 部品（有線機器と無線機器用部品の合計） 293億円（同比17.6%減）

内訳は、アンテナ32億円（同比7.3%増）、その他の部品261億円（同比19.8%減）となりました。欧州からの部品が大幅に増加した一方で、アジア（中国）、北米が落ち込んだため、全体では減少しました。

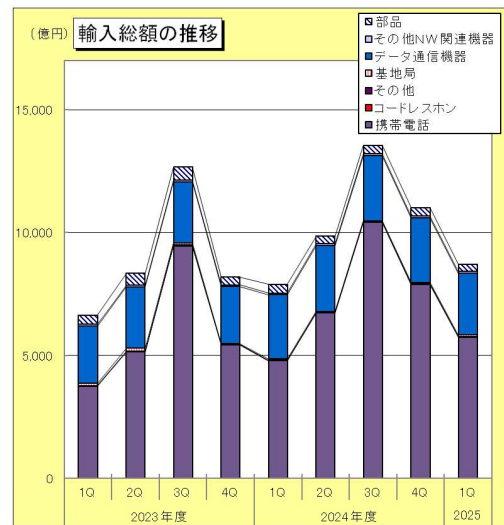
図表D-1 輸入総額の推移（機種別、四半期別）

		(単位:億円)							
機種	年度	2023年度				2024年度			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
通信機器		6,634	8,340	12,672	8,183	7,887	9,852	13,551	11,012
	(前年同期比)	-15.0%	-6.7%	25.5%	-11.9%	18.9%	18.1%	6.9%	34.6%
電話機及び端末機器		3,765	5,167	9,487	5,441	4,800	6,748	10,439	7,914
		-24.6%	-8.0%	42.6%	-14.0%	27.5%	30.6%	10.0%	45.4%
携帯電話		3,734	5,135	9,458	5,414	4,771	6,724	10,410	7,881
		-24.8%	-7.9%	42.9%	-14.0%	27.8%	30.9%	10.1%	45.6%
スマートフォン		3,731	5,119	9,448	5,409	4,766	6,703	10,405	7,874
		-24.9%	-8.0%	43.2%	-13.9%	27.7%	31.0%	10.1%	45.6%
携帯回線網・無線回線網用のその他の電話		3	16	10	5	5	21	5	7
		21.7%	47.7%	-51.9%	-54.4%	56.7%	27.3%	-49.9%	25.1%
コードレスホン		14	12	13	10	10	10	12	13
		35.6%	-18.3%	-7.5%	-5.5%	18.9%	18.1%	6.9%	34.6%
その他		17	19	17	16	19	14	17	20
		-0.9%	-5.8%	-7.2%	-4.8%	12.3%	-27.6%	-2.0%	21.3%
NW関連機器		2,491	2,683	2,646	2,418	2,731	2,795	2,764	2,759
		6.2%	-6.4%	-11.2%	-3.0%	9.6%	4.2%	4.5%	14.1%
基地局		89	119	94	27	58	40	33	47
		4.8%	-31.5%	-61.0%	-77.5%	-35.0%	-66.3%	-64.8%	72.9%
データ通信機器		2,326	2,498	2,482	2,328	2,607	2,676	2,657	2,628
		5.4%	-4.8%	-6.8%	0.6%	12.1%	7.2%	7.0%	12.9%
スイッチング機器及びルーティング機器		1,095	1,161	1,080	1,061	1,089	1,079	1,165	1,193
		11.0%	2.0%	-7.1%	2.6%	-0.5%	-7.0%	7.8%	12.4%
その他		1,232	1,337	1,402	1,266	1,518	1,597	1,493	1,435
		0.8%	-10.0%	-6.6%	-1.0%	23.2%	19.4%	6.5%	13.4%
その他NW関連機器		76	67	70	63	79	74	85	81
		46.0%	-3.6%	-7.5%	10.5%	-12.3%	17.9%	5.8%	34.1%
部品		378	490	539	324	356	309	348	338
		-18.1%	5.9%	15.9%	-31.6%	-5.8%	-37.0%	-35.3%	4.5%
アンテナ・アンテナ反射器		37	40	39	31	30	33	36	40
		4.5%	-23.6%	-7.6%	-31.0%	-20.8%	-17.5%	-8.5%	26.4%
これらに使用する部品		340	450	500	293	326	276	312	299
		-20.0%	9.6%	18.3%	-31.7%	-4.2%	-38.7%	-37.4%	2.1%

出所:財務省「貿易統計」

2024年訂 2024年訂 2024年訂 2025年訂 2025年訂 2025年訂 2025年訂

(注) 2022年1月統計より「携帯電話」が「スマートフォン」と「その他の電話」に分割。合算値を携帯電話に記載。
(注) 2022年1月統計より「部品」が「アンテナ」と「その他の部品」に分割。「ファクシミリ」と「留守番電話」が廃止。



(2) 地域別の詳細動向 (参照: 図表D-2)

地域別の2025年度第1四半期の実績では、アジアから8,118億円（前年同期比10.4%増）、うち中国は6,273億円（同比18.9%増）。欧州から205億円（同比34.1%増）、うちEUは184億円（同比28.7%増）。北米から245億円（同比4.4%増）、うち米国は234億円（同比2.7%増）となりました。今期も国内のスマートフォン需要を支えるアジアからの輸入が大幅に増加しました。

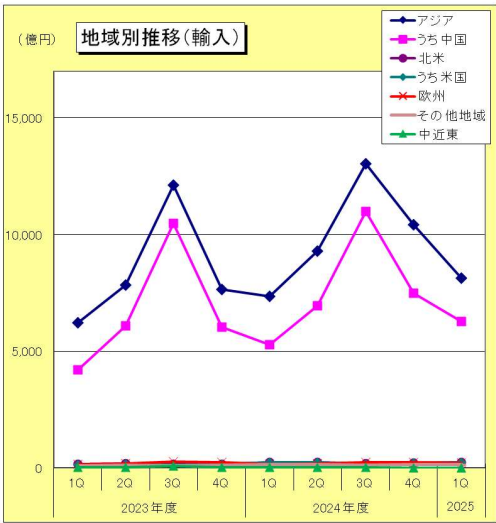
(3) 地域別構成比

1位: アジア	93.2%	(前年同期比)	+0.2%
2位: 北米	2.8%	(同)	-0.2%
3位: 欧州	2.4%	(同)	+0.4%
その他地域	1.6%	(同)	-0.5%

図表D-2 輸入総額の推移（地域別、四半期別）

		(単位:億円)									
地 域	年度	2023年度				2024年度				2025	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	
通信機器		6,634	8,340	12,672	8,183	7,887	9,852	13,551	11,012	8,710	
	(前年同期比)	-15.0%	-6.7%	25.5%	-11.9%	18.9%	18.1%	6.9%	34.6%	10.4%	
アジア		6,215	7,832	12,113	7,651	7,334	9,288	13,023	10,417	8,118	
		-16.8%	-8.0%	25.7%	-13.3%	18.0%	18.6%	7.5%	36.1%	10.7%	
うち中国		4,206	6,074	10,480	6,023	5,277	6,943	10,994	7,481	6,273	
		-26.5%	-12.1%	39.3%	-17.5%	25.5%	14.3%	4.9%	24.2%	18.9%	
中近東		15	14	71	12	32	8	10	6	5	
		55.0%	-22.8%	229.1%	-43.9%	118.1%	-41.6%	-85.4%	-48.9%	-83.3%	
欧州		154	186	253	236	153	169	222	233	205	
		26.7%	9.7%	58.8%	42.8%	-0.6%	-9.3%	-12.2%	-1.3%	34.1%	
うちEU		147	176	240	231	143	156	206	212	184	
		25.4%	9.0%	59.2%	58.1%	-2.7%	-11.6%	-14.3%	-8.2%	28.7%	
北米		154	188	144	164	235	235	173	219	245	
		31.9%	26.1%	-18.0%	-4.6%	52.4%	24.7%	20.7%	34.0%	4.4%	
うち米国		136	162	133	155	228	224	164	198	234	
		23.7%	21.1%	-16.7%	2.5%	67.9%	38.4%	23.4%	27.5%	2.7%	
中南米		92	118	89	118	132	152	119	133	135	
		22.2%	31.6%	-9.9%	9.8%	42.4%	28.7%	32.9%	13.1%	2.3%	
アフリカ		0	0	1	0	0	0	0	0	0	
		-49.3%	-38.5%	171.0%	-18.9%	-51.1%	-73.4%	-90.6%	-86.2%	-76.6%	
大洋州		3	1	1	1	1	1	4	3	1	
		-51.4%	-68.9%	-62.6%	-37.3%	-49.2%	-46.8%	167.8%	97.6%	-11.8%	

出所:財務省「貿易統計」 2024年訂 2024年訂 2024年訂 2025年訂 2025年訂 2025年訂 2025年訂 2025年訂 2025年訂
(注) 2020年1月統計より「うちEU」から英国を除外した。



E. 受注・出荷動向（CIAJ受注・出荷統計より）

（1）2025年度第1四半期の実績

CIAJ会員の国内メーカーによる受注・出荷の実績は2,495億円で、**前年同期比1.3%増**となりました。このうち、国内出荷は1,974億円の**同比4.5%増**、輸出は520億円の**同比9.5%減**となりました。

国内出荷では、有線端末機器、有線ネットワーク関連機器などが減少しましたが、無線ネットワーク関連機器の固定通信装置の官庁向け需要が大幅増となり、全体では前年同期比で増加しました。輸出はファクシミリ、基地局通信装置、その他ネットワーク関連機器（ルーター、LANスイッチ）が増加しましたが、デジタル伝送装置、固定通信装置が減少したため、全体では前年同期比で減少しました。

※CIAJ受注・出荷統計 = CIAJ会員の国内メーカーの受注・出荷額

（ = 国内出荷額 + 輸出額 = 国内生産額 + 海外生産した輸入額 ）

（2）機種別動向

国内出荷と輸出を合わせた機種別の2025年度第1四半期の実績は以下の通りです。

① 有線端末機器 1,038億円（**前年同期比2.7%減**）

インターホンは新機能需要により増加しましたが、ファクシミリ（複合機を含む）が国内で単価下落があったことから、有線端末機器全体では同比で減少しました。

② 移動体端末機器 496億円（**同比3.1%減**）

携帯電話は高価格帯モデルの割合が多く大幅減には至りませんでした。国内メーカーは海外メーカーに苦戦を強いられており、移動体端末機器全体では同比で減少しました。

③ 有線ネットワーク関連機器 365億円（**同比35.9%減**）

構内交換機、ボタン電話装置は官庁および民需向け買い替え需要により増加しましたが、デジタル伝送装置はキャリアの投資抑制、光アクセス機器は現行サービス向け需要の一巡により減少したため、有線ネットワーク関連機器全体では同比で減少しました。

④ 無線ネットワーク関連機器 474億円（**同比113.3%増**）

固定通信装置は防災対策や災害復旧の用途による大幅な需要増と、基地局通信装置は民需全

体（電気通信事業者、その他）で需要が回復しつつあり、無線ネットワーク関連機器全体では同比で増加しました。

⑤ その他ネットワーク関連機器 114億円（同比29.7%増）

クラウドシフトへのニーズ加速や、旺盛なデータセンター需要により、民需向けLANスイッチを中心に増加しました。そのため、その他ネットワーク関連機器全体では同比で増加しました。

⑥ 通信機器用部品 8億円（同比19.2%増）